



2021年10月13日

各 位

会 社 名 株式会社スタジオアタオ
代 表 者 名 代表取締役社長 瀬尾 訓弘
(コード番号：3550 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 管理部セ・パルマネージャー 山口 敬之
(TEL：03-6226-2772)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年10月13日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえて、2021年4月13日に公表した業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想について

当期の連結業績予想数値の修正（2021年3月1日～2022年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,500	0	0	0	0.00
今回修正予想（B）	3,500	0	0	0	0.00
増減額（B－A）	△1,000	—	—	—	
増減率（％）	△22.2	—	—	—	
（参考）前期実績 （2021年2月期）	4,005	94	95	35	2.60

2. 修正の理由

2022年2月期の業績予想につきましては、2021年4月13日に公表した決算短信に記載の通り、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う再度の店舗臨時休業等は見込んでおりませんでした。しかしながら、その後の新型コロナウイルス感染症の感染状況の悪化により2021年4月から5月にかけて店舗の臨時休業を実施し、また同年9月末までの間、全国各地で緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が繰り返し発令される中で、店舗営業再開後においても消費者の外出自粛等の影響が継続いたしました。

また、このような状況下において、オリンピックの開催等に伴うインターネット広告の出稿等により広告単価が上昇したこと等を受けて、インターネット販売に係る販売促進費のコントロール等を実施しております。

以上の結果、これまでの実績及び今後の見通しを勘案の上、2022年2月期における売上高予想を3,500百万円（前年同期比12.6%減）に修正いたしました。

なお、今後も当面は消費者の外出自粛等の影響を受けると考えておりますが、ワクチン接種率の上昇等に伴い需要は徐々に回復していくものと想定しております。

また、通期の利益見通しに関しましては、引き続きATAO、IANNE及びILEMERブランドを中心とした必要な投資を継続していく方針であります。金額については従来の予想から変更しておりません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予測値と異なる可能性があります。

以 上